

# おたまじゃくしをそだてよう！

「おたまじゃくしをみつけたよ」



友達と一緒にやってみたいという気持ちをもったり、身近な環境にいる生き物に興味をもったりする機会となりました。



♥みんなでつかまえてみよう

★たくさんいるね！

何匹いるのかな？

図鑑に書いてある文字を読んでみたり、書いてあったことを友達と共有したりして相談しました。

♥どんなお家がいいかな？

◆図鑑に書いてあったよ！

調べてみよう！

「つかまえたおたまじゃくしのお家を作ろう！」



「ぴったいな石を探そう！」



実際に様々な大きさの石を水槽の中に入れて実験しました。「これがいい！」とみんなの意見で決定した石を入れました。

♥おたまじゃくしが喜びそうな

石を選ぼう！

★この石は大きすぎる？

こっちの石はどう？



大きく育てほしいとの思いから  
家からもってきたエサ(パンヤかつ  
おぶしなど)をたくさんあげました。  
口が小さいから細かくしてあげよ  
うと考えていました。

「ごはんをあげよう！」



♥たくさん食べて

大きくなあれ！

◆図鑑にパンヤにぼしを食べる  
って書いてあったね！

「あれ?! お家が泡だらけになっちゃった！」



♥泡でいっぱいになっちゃったね。  
★なんでだろう..どうしたらいいの?  
◆ごはんのいれすぎ? おたまじゃくし  
さん、泳ぎづらそうだね。

登園して、水槽を見てみると...  
細かい泡でいっぱいになっていま  
した。「なんでだろう?」と不思議に思う  
気持ちを抱いたり、「図鑑に書いて  
あるかも!」という探求心が大き  
なったりしました。



このあと、「ごはんのいれすぎ」ということが分かった子ども達は、ぼら組さんを  
中心にあげる量のお約束を決めました。そして、水槽の中が汚れてきたら「汚れた  
お家はかわいそうだね」とお掃除もしっかりしています。毎日観察することで、おた  
まじゃくしの変化に気づき、それを友達に知らせたり、発見を共有したりして、  
やりとりに楽しんでいる姿があります。また、おたまじゃくしだけでなく、身近にい  
る虫や草花、野菜に興味、関心をもっている子ども達です。その中で子ども達の  
気づきや学びを大切にしていきたいと思っています。